

パワーシステム事業部

'95年新製品紹介

小泉 敏夫

Toshio Koizumi

'95年のパワーシステム事業部の主な製品開発は、静止形電源部門では高度情報化社会の到来で、より小形化、低価格化、ネットワーク化を目指して、中容量UPSは「AMA」、小容量UPSは「ASA」の製品化をおこなった。

また高度なUPS技術を応用した太陽光用交流電力変換装置や高調波抑制装置も製品化した。回転形電源部門においては、災害などの非常時に商用電源が供給されないときに、電気を供給できる移動型電源装置と、非常用発電装置として小型、軽量ながら大出力電力の供給が出来る監視・診断機能付きガスタービン発電装置を製品化した。

●オフィスタイプのコンパクトな中容量 UPS 「SANUPS 010/030 AMA」の製品化



●ネットワーク対応の小容量 UPS 「ASA」と「NSA」の製品化



●300kW太陽光発電システム用交流電力変換装置と発電データ収集解析装置



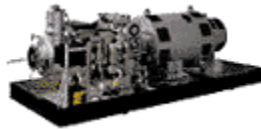
●高調波抑制装置 アクティブフィルタ 「SANACTY」の製品化



●移動型電源装置
「EG Mobile」の製品化



●監視・診断機能付ガスタービン
発電装置「SANTUG」の製品化



SANYO DENKI Technical Report
No.1 May - 1996